

保護者の皆様

仙台市立東宮城野小学校
校長 中 林 和 雄

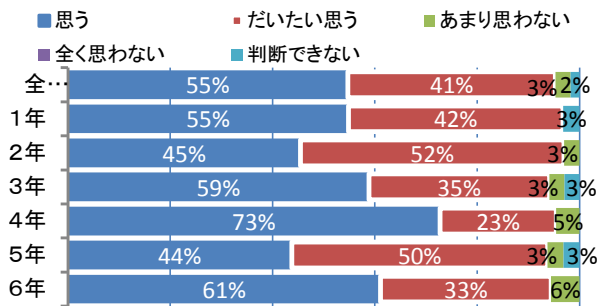
平成30年度 教育活動に関するアンケート集計の結果について

春寒の候、保護者の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、深く感謝申し上げます。

さて、教育活動に関するアンケートの実施に際しまして、保護者の皆様に御協力いただきありがとうございました。アンケートの結果がまとまりましたので、下記のとおりお知らせいたします。アンケートの結果を参考にして、教育活動の成果、課題となるところを明らかにして、次年度の教育活動に生かしていきたいと考えています。

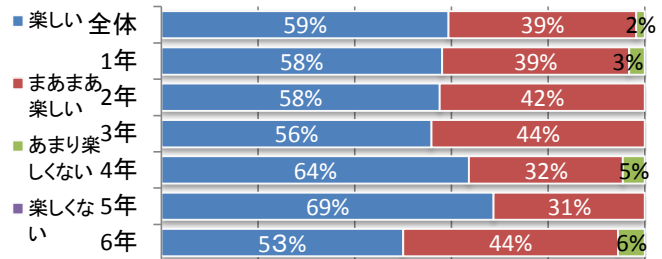
学校アンケート(保護者)

1 お子さんは楽しく学校生活を送っていると思いますか



学校アンケート(児童)

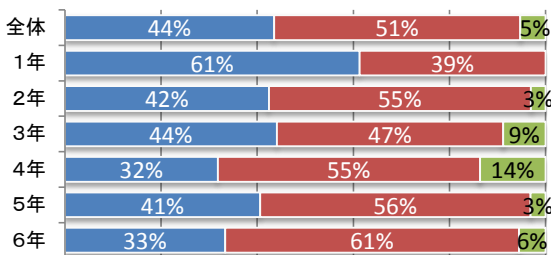
1 学校は楽しいですか



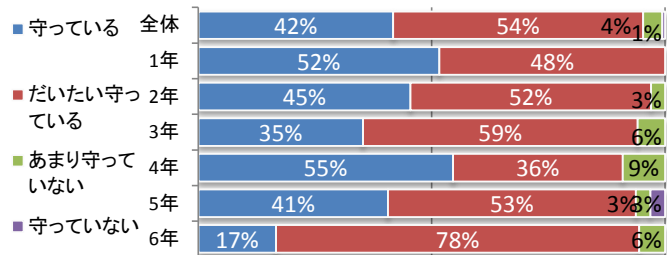
本校での学校生活が楽しいのかどうかを見ますと、児童は98%、保護者は96%が楽しいと思っている傾向にあります。これは、昨年度と比べますと、児童の「あまり楽しくない」「楽しくない」が昨年より減ってきており、良くなってきています。しかし、1年生、5年生、6年生では、あまり楽しくない思っていない児童がいます。子供たち一人一人が楽しいと思えるような学校を目指していきたいと思えます。

2 お子さんは学校のきまりを

守って生活していると思いますか

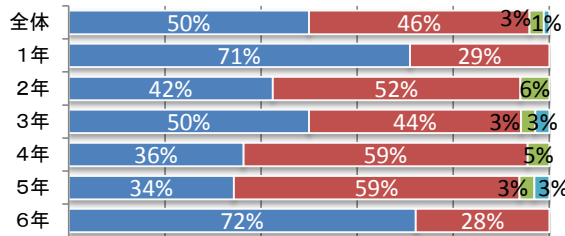


2 学校のきまりを守って生活していますか

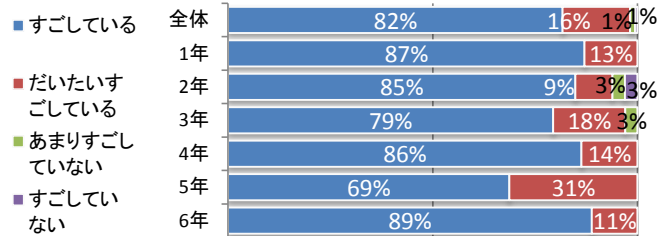


規範意識については、全体的に見ると良い傾向にありますが、上学年になると守っている割合が低くなっています。上学年は、自分に厳しく判断していることも考えられますが、「あまり守っていない・守っていない」児童がいることはとても残念です。きまりを守って生活することは、集団での生活の基本ですので、もう一度確認していくことが大切であると考えています。

3 お子さんは学校で友達と仲良くすごしていると思いますか

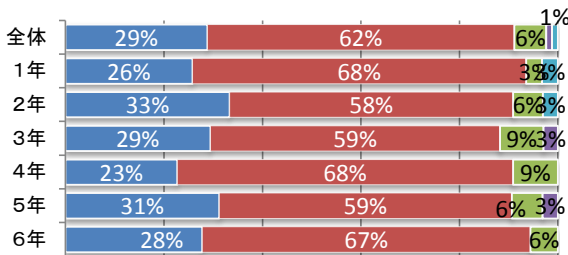


3 友だちと仲よくすごしていますか

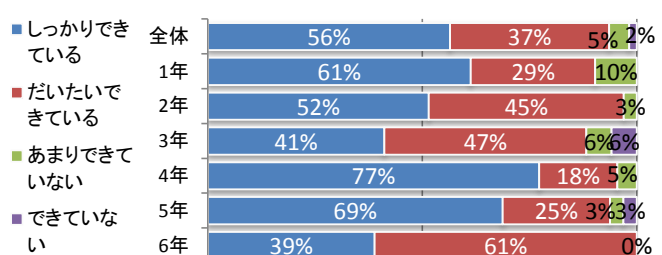


保護者も児童も、「仲良くすごしている」「だいたい仲良くすごしている」を合わせると95%以上になっています。今回のアンケートの中で、この項目が最もよい結果となっています。「友達と仲良く過ごす、いじめは良くない」という意識があり、生活にも現れているのではないのでしょうか。しかし、仲良く過ごせていない児童も数名いますので、日常生活のさまざまな場面で、好ましい関わり方やコミュニケーションのとり方を指導していく必要があると考えます。

4 お子さんはあいさつがしっかりできていると思いますか

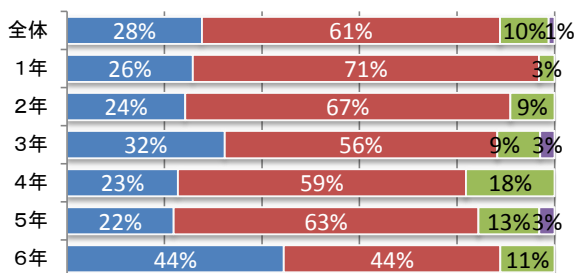


4 あいさつはしっかりできていますか

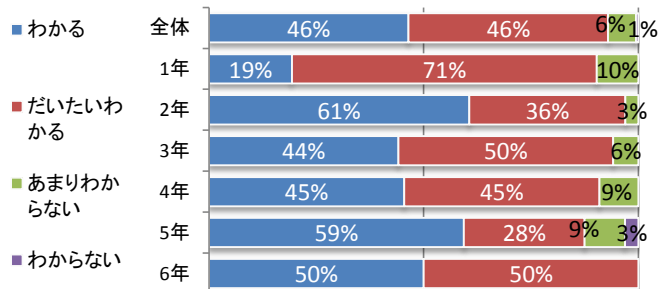


保護者では、20～30%が「しっかりあいさつができています」、60～70%が「だいたいできている」という結果です。児童の結果は、学年によって「しっかりできている」と「だいたいできている」の差はありますが、よい傾向にあると言えます。児童会が行っている毎月の「あいさつウィーク」などの取り組みにより、意識は高まってきているとは思いますが、地域でのあいさつについては、もう少し意識を高めていき、いつでもどこでも自然にあいさつができるような児童に育てていきたいと思っておりますので、御家庭の御協力を引き続きお願いします。

5 お子さんは学校での勉強を理解できていると思いますか

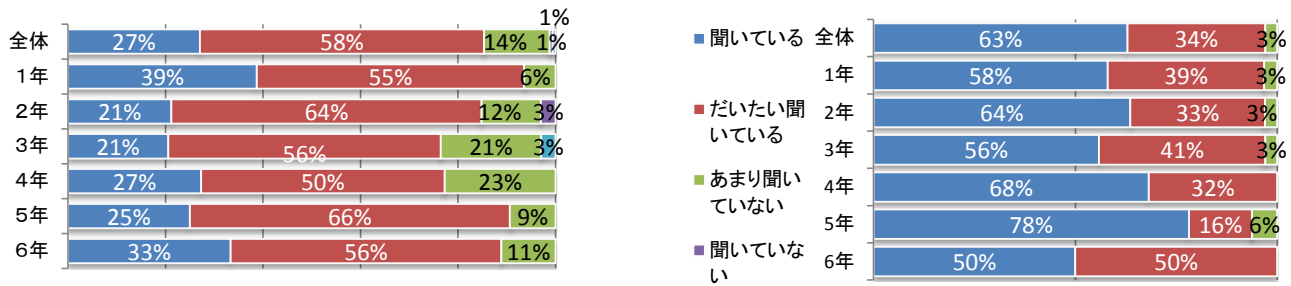


5 学校の勉強はわかりますか



保護者も児童も、ほぼ90%が「わかる、だいたいわかる」と答えていますので、学習内容を理解している傾向にあると考えられます。しかし、「あまりわからない」「わからない」と答えている児童もいますので、児童が、どんなところが分かりにくいのか、つまづきやすいのかを把握し、丁寧な指導や個に応じた指導を行っていきます。学年によって「わかる」「だいたいわかる」に差がありますが、これは、各学年の学習内容やアンケートを実施したときに学習していた内容が回答に影響していることも考えられます。

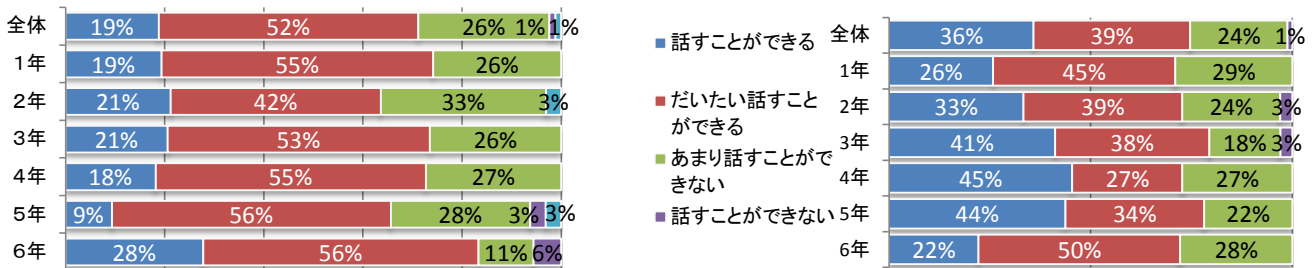
6 お子さんは先生や友達の話をしっかり聞いていますか 6 先生や友だちの話をしっかり聞いていますか



児童の90%以上が、話をしっかりと聞いていると答えています。特に、5年生と6年生は良い自己評価をしています。特に、学校生活における集会などでの話の聞き方では、良くなっている状況が見られます。しかし、保護者の評価では、よく聞いていない状況が見られます。**聞く力は、学習や生活の基本の一つですので、**今後は集会だけでなく、さまざまな場面においても、しっかりと聞く力を育てていきたいと思ひます。

7 お子さんは自分の考えや思っていることを話すことができますか。

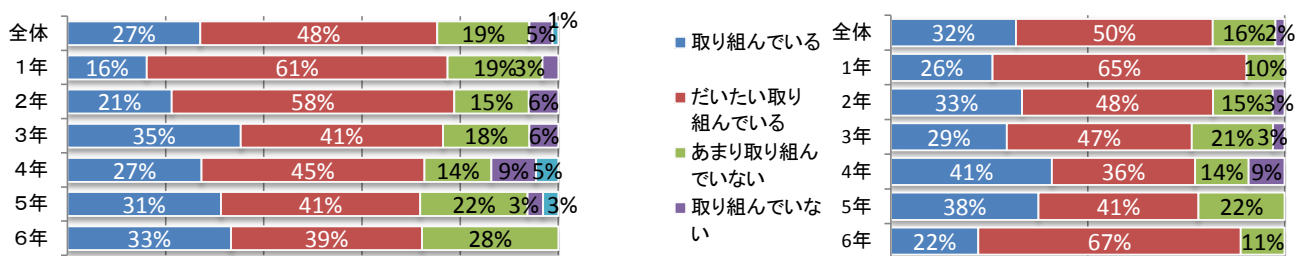
7 自分の考えや思っていることを話すことができますか



聞く力と比べますと、児童の自己評価が低くなっています。保護者の評価においても「だいたいできている」の割合が最も多くなっています。他の項目と比べると「あまりできていない」の割合も多くなり、話す力が、東宮城野小の児童の課題の1つであることが分かります。来年度も、話す力を重点事項として取り組んでいきたいと考えています。

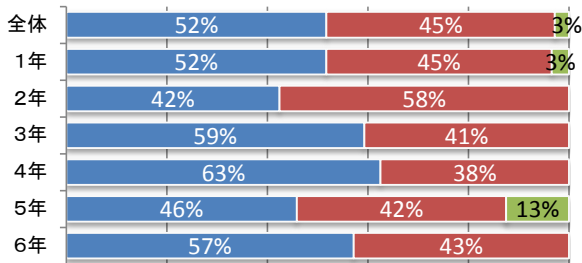
8 お子さんは家庭での学習は自分から進んで取り組んでいますか

8 家庭での学習に自分からすすんで取り組んでいますか



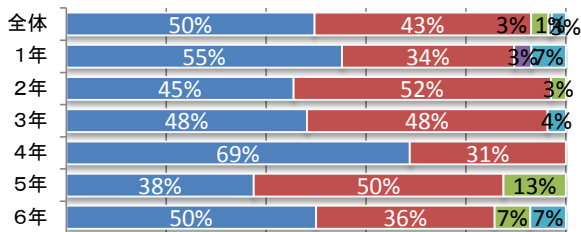
家庭学習への取り組みは、児童も保護者も同じように、取り組み方の差が大きいことが分かります。「進んで取り組んでいる」のが30%~40%、「だいたい」が約40%、「あまり取り組んでいない」「取り組んでいない」が20%~30%です。家庭学習への取り組み方には、個人による差が大きいとともに学年による差が大きいことが分かります。家庭での学習の内容や取り組む方法などについて検討していき、学校と家庭で共通理解を図りながら進めていく必要があると考えています。

9 本校の教育活動に満足していますか



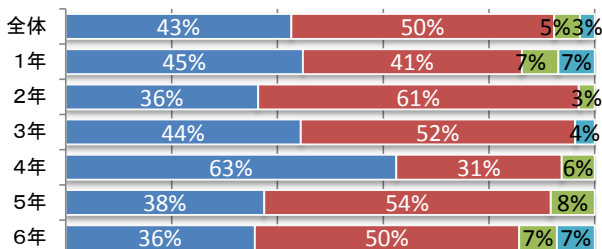
全体的に見ると、**90%以上**が満足している傾向にあります。しかし、満足されていない保護者の方もいらっしゃいます。この結果を真摯に受け止めて、よりよい教育活動を目指すとともに、保護者の皆様に、理解してもらえるように進めていきたいと考えています。

10 学校からの情報が適切に提供されていると思いますか



学校の情報の提供については、**90%以上**が**よい傾向**の評価をしています。しかし、十分ではないという保護者の方もいらっしゃいます。今後、保護者の方や地域の方の御意見を参考に、適切な情報の発信方法、内容などを検討していきます。

11 学校は保護者や地域の意見等に適切に対応していると思いますか



この項目についても、全体的には、良い傾向にあると言えますが、「あまり適切に対応していない」「適切に対応していない」という方もいらっしゃいます。**対応が適切でなかったと思われるところを反省し、改善していきたく**と考えています。また、学校の対応でお気づきの点などございましたらお知らせください。